

伊達市長 須田博行 様

5月・6月降雹による農作物被害に
関する要望書



令和4年6月27日

伊達市農業委員会
会長 清野直人

5月21日及び6月3日の降雹により、月舘町糠田地区から霊山町上小国地区にかけ、農作物特に桃や柿などの果樹類、野菜類に大きな被害が発生しました。被害額は8千2百万円に及び、被害にあった農業者は今年の収入減少と今後の営農再建について、大変不安を抱えている状況にあります。

本市の基幹産業である農業を守り、被災農業者が希望をもって営農を継続できるよう、下記の事項について要望いたします。

記

- 1 被災農業者が営農再建に向けた意欲が減退することのないよう、次期作に向けた資材（肥料、農薬、種苗など）の購入に対する支援
- 2 自然災害による農作物への被害や、それに伴う農家の所得減少に対応するための果樹共済や収入保険などの農業セーフティネットへの加入を促進するための支援
- 3 JAなど関係機関と連携した樹勢回復などの技術的支援の強化